

成人式

平成31年桑折町成人式が1月13日、「イコーゼ！」で開催されました。今年誕生した新成人は139人（男62人・女77人）。式にはこのうち95人（男52人・女43人）が、晴れ着やスーツに身を包んで出席、思い出の地で再会を祝いました。

だけが重要なのではなく、それを具体的にしていくことが重要である」と激励の言葉を贈りました。また、片平秀雄町議会議長、亀岡義尚県議会議員らがお祝いに駆けつけました。

式典終了後は、クラス（醸芳中卒業時）ごとの写真撮影を挟み、実行委員が企画運営の「新成人のつどい」が、恩師の乾杯によりスタート。立食パーティーで思い思いに語り合ったり写真を撮り合ったりして、久しぶりの再会を喜びました。

「ふるさとの桑折町に
明るい未来をもたらしたい」



新成人代表
桃井 修平さん

成人の日を迎えることが、大人になることと同義ではありません。初志貫徹の意志と不撓不屈の精神を持つことで、大人の道を歩むスタートラインに立てるのだと思います。これから私たちは、自分のやるべきことのために別々の道を歩みますが、日本、そして故郷の桑折町に明るい未来をもたらす努力を怠らず、日々専心していきます。

わたしたちの手で — in our hands —

新成人の有志5人が実行委員となり、「新成人のつどい」を企画・運営しました。昨年12月から集まり、本番直前までリハーサルを重ねました。自分たちの手でつくり上げた成人式は、出席者全員の心に残る素敵な式になりました。



未来への飛躍



鈴木 悠輔さん

中学の頃から「町長になりたい」という夢を持ち続けています。他の自治体に負けないくらい活気のある町にしたいです。

新成人の夢

— ハタチのキモチ —



亀岡 梨加さん

看護師の資格をとるため勉強に励んでいます。まもなく始まる実習では、1日1日を大切に、多くのことを吸収したいです。



皆川 三穂子 先生

中学時代から優しい気持ちをもった子たちばかりの学年でした。これからも夢に向かって一生懸命頑張ってください。

恩師の想い

— ハタチへエール —



羽賀 仁 先生

皆さんに3つの言葉を贈りたいと思います。「一生青春」「一生勉強」「一生成長」応援しています。



齋藤 祐希さん

今年4月から保育士として働きます。子どもたちに「夢をもつ大切さ」を教えられる、笑顔が素敵な先生になりたいです。



菅野 拓実さん

建設業に就き、最近では現場監督を任せてもらえるようになりました。ふるさと桑折町の復興にも携わりたいです。



今野 蒼都さん

中学の先生のおかげで理科が好きになり、今は農業経済を学んでいます。将来は農業コンサルタントになりたいです。



北 藍 先生

成長した皆さんにまた会えてとても嬉しいです。これからも前を向いて、人生を切り拓いていってくださいね。



幕田 勝幸 先生

久しぶりに元気な姿を見ることができ、あらゆる分野で活躍していると知り、嬉しかったです。今後も期待しています。



浅田 美帆 先生

皆さん一人ひとりが自分の意志で決めた人生を歩んでいるたくましい姿を見られて、とても嬉しい気持ちになりました。